

エミレーツ財団との地域社会の発展と持続的な社会的価値創出に向けた

覚書の締結について

一般財団法人 INPEX JODCO 財団（以下、当財団）とエミレーツ財団は、アラブ首長国連邦（以下、UAE）大統領府開発・殉職者遺族支援担当副長官兼アース・ザーイド・慈善事業機構評議員会議長であるディアブ・ビン・ムハンマド・ビン・ザーイド・アル・ナヒヤーン殿下ご臨席の下、地域社会の発展、ボランティア活動、人材育成、サステナビリティおよび社会的価値創出の各分野における協力を拡大するとともに、UAE と日本の間の知見・専門知識の交流を一層促進することを目的として、長期的な戦略的パートナーシップを強化する覚書を締結しました。

本覚書は、両財団がそれぞれの知見、資源およびネットワークを活用し、国家的優先課題に沿った共同事業を推進するための包括的な枠組みを定めるものです。これにより、測定可能で拡張性があり、持続的な社会的価値創出を目指します。

本覚書の締結に関して、ディアブ・ビン・ムハンマド・ビン・ザーイド・アル・ナヒヤーン殿下は、次のように述べています。

「本パートナーシップは、人々と地域社会の力を育みながら、知識と専門性の交流促進に向けた新たな機会を創出するための効果的な連携を構築するという UAE の理念を示すものです。エミレーツ財団と INPEX JODCO 財団の協力を通じて、持続的な社会的価値を生み出す取り組みを促進し、UAE と日本の長年にわたる友好関係を一層強化するとともに、地域社会および次世代の発展に貢献していきたいと考えています。」

本覚書に基づき、両財団は共同でチームを設置し、優先的に取り組む協力分野の選定、実施計画の策定、成果指標の設定を行います。また、事業成果を評価し、地域社会にもたらされた効果を継続的に検証するとともに得られた知見の共有を進めるための仕組みを整備します。

さらに、本パートナーシップを通じて、日本の文化・教育分野における知見やネットワークを活用する機会を創出し、UAE と日本の地域・文化交流を一層促進します。また、両者が合意する取り組みを通じて、持続可能でかつ発展可能な協力体制の構築を目指します。

本覚書には、エミレーツ財団事務局長のアハメド・タレブ・アル・シャムシ氏と、INPEX JODCO 財団代表理事の藤井 洋が署名しました。本覚書の締結は、地域社会に持続的な価値をもたらす長期的なパートナーシップの構築に向けた、両財団の決意を改めて示すものです。

当財団は、引き続き UAE と日本の相互理解と友好親善の増進に寄与する事業を推進してまいります。



覚書署名式の様子